

製品名: NUP62CL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21206**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:300,FC 1:100-1:300,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW::Observed MW:20kD

抗原情報

遺伝子名	NUP62CL;NUP62L
別名	NUP62CL;NUP62L;Nucleoporin-62 C-terminal-like protein;
遺伝子 ID	54830.0
SwissProt ID	Q9H1M0
免疫原	ヒト NUP62CL の合成ペプチド

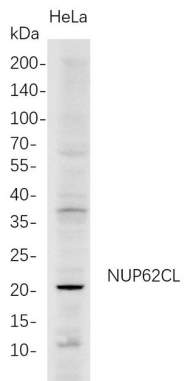
背景

この遺伝子は、核膜孔複合体に存在する糖タンパク質であるヌクレオポリンに見られるドメインを含むタンパク質をコードしています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2011年9月]

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 NUP62CL ウサギモノクローナル抗体でブロッティングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。